

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	子どもの権利推進事業			担当 課名 係名 電話番号	子ども課		
	予算事業名	子どもの権利推進事業				子育て支援係		
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1006	
	事業期間	開始年度	平成18年度	終了年度	当面継続	予 算 科 目	一般会計	
	総合 計画	目標名	基本目標 4 人と文化を育むまち				款	教育費
		政策名	10 明日を担う人づくり				項	教育総務費
		施策名	30 学校教育の充実				目	学校教育費
基本事業名		30-2 豊かな心を育む教育の推進			市民協働の状況	協働可能だが予定なし		

2 事業概要	事業概要	「魚津市子どもの権利条例」に基づき、子どもの人権教育の推進、周知を行う。	
	対象	18歳未満の子ども	
	手段 (活動指標)	魚津市子どもの権利委員会 (8/30)、魚津市子ども会議 (12/5) の開催	
	意 (成果指標)	子どもの人権が尊重され、子ども自身も人権を尊重する。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動 指標 成果 指標	① 子どもの権利委員会開催回数	回	1	1	1	1	100.0%	1
	② 子ども会議の開催回数	回	1	1	1	1	100.0%	1
	③							
	① 子どもの権利が保証されていると思う市民の割合	%	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	②							
	③							

4 コスト 情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出 内訳	① 需用費	円	30,000	28,610	30,000	25,635	-10.4%	122,000
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	180,000	89,800	180,000	66,480	-26.0%	103,000
	支出合計 (A)	円	210,000	118,410	210,000	92,115	-22.2%	225,000
財源 内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	210,000	118,410	210,000	92,115	-22.2%	225,000
	収入合計	円	210,000	118,410	210,000	92,115	-22.2%	225,000
人件 費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	200	200	200	200	0.0%	200
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	840,000	840,000	840,000	840,000	0.0%	840,000
	総費用 (A+B)	円	1,050,000	958,410	1,050,000	932,115	-2.7%	1,065,000

5 取組 内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ H25. 4 子どもの権利委員会委員委嘱 (H25-27) ・ H25. 11. 15 魚津市子ども会議 場所：西部中学校 児童生徒38名出席 テーマ：みんなが楽しくすごせる学校に！～伝えよう、広めよう、わたしたちの取組～ ・ H25. 12. 18 魚津市子どもの権利委員会の開催 	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
	妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり
目的の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
対象の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
目標達成度					<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
類似事業の有無					<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
有効性	有効性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		C	実施主体の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり
	後(課題及び今後の方針)の評価結果	子どもに対する虐待などが増加傾向にあり、子どもの権利の保護と啓発をする取り組みであり、引き続き実施していく必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	学校図書館司書配置事業			担当部署	課名	学校教育課	
	予算事業名	学校図書館司書配置事業				係名	学校教育係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1044	
	事業期間	開始年度	平成13年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標4 人と文化を育むまち				款	教育費
		政策名	10 明日を担う人づくり				項	教育総務費
		施策名	30 学校教育の充実				目	学校教育費
基本事業名	30-2 豊かな心を育む教育の推進			市民協働の状況	協働になじまない			

2 事業概要	事業概要	子どもの読書活動を推進
	対象	市内小中学校の児童生徒・学校図書館数
	手段 (活動指標)	市内全小中学校に学校図書館司書を配置 読書活動推進計画に基づき、学校図書館司書資質向上のため、研修、情報交換を行う。
	意図 (成果指標)	学校図書館司書の配置により、子どもたちが図書室を利用する機会を増やし、読書活動を盛んにすることによって 国語力の向上と生きる力、楽しみの基を築く。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 学校図書館司書配置の市内小中学校数	校	14	14	14	14	100.0%	14
	②							
	③							
成果指標	① 学校図書館司書配置数	%	100	100	100	100	100.0%	100
	② 1か月に読んだ本の冊数(小学校)	冊	17.5	15.9	15.9	14.0	0.9	15.9
	③ 1か月に読んだ本の冊数(中学校)	冊	2.2	2.8	2.8	2.6	0.9	2.8

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	24,000	112,000	24,000	23,474	-79.0%	24,000
	② 委託料	円	0	0	0	0		0
	③ 工事請負費	円	0	0	0	0		0
	④ 負担金補助及び交付金	円	79,000	70,000	79,000	76,091	8.7%	87,000
	⑤ その他	円	5,724,000	5,487,000	6,087,000	5,597,389	2.0%	6,371,000
	支出合計(A)	円	5,827,000	5,669,000	6,190,000	5,696,954	0.5%	6,482,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	② 県支出金	円	0	0	0	0		0
	③ 地方債	円	0	0	0	0		0
	④ その他(使用料、雑入等)	円	26,000	20,000	27,000	21,999	10.0%	25,000
	⑤ 一般財源	円	5,801,000	5,649,000	6,163,000	5,674,955	0.5%	6,457,000
	収入合計	円	5,827,000	5,669,000	6,190,000	5,696,954	0.5%	6,482,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	300	300	300	300	0.0%	350
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	1,260,000	1,260,000	1,260,000	1,260,000	0.0%	1,470,000
	総費用(A+B)	円	7,087,000	6,929,000	7,450,000	6,956,954	0.4%	7,952,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<p>1校専任の配置を2校から4校へ増やした。 学校図書館司書の勤務時間の増で、児童生徒の多様なニーズに対応できる体制づくりに取り組んだ。</p>	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		A	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の課題及び今後の評価結果	司書が配置されることにより、図書室の教育環境や図書管理は向上した。児童を読書に導く様々な取り組みが行われるため、読書量が増えている。また、日常の学習においても、担任と連携して図書室の本の活用が進められているなど、学習効果は大きい。子どもの読む力、表現する力など言語活動の充実が求められており、今後も必要とされる。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	適応指導教室運営事業			担当部署	課名	学校教育課	
	予算事業名	適応指導教室運営事業				係名	学校教育係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1044	
	事業期間	開始年度	平成19年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標 4 人と文化を育むまち				款	教育費
		政策名	10 明日を担う人づくり				項	教育総務費
		施策名	30 学校教育の充実				目	学校教育費
基本事業名	30-2 豊かな心を育む教育の推進			市民協働の状況	協働になじまない			

2 事業概要	事業概要	諸事情により不登校となった児童生徒の引きこもり等を解消するため、学校とは異なる形態の自立支援教室「すまいる」を開設し、活動を通じて学校への復帰を促す。
	対象	不登校児童生徒
	手段 (活動指標)	適応指導教室を開設し、不登校児童生徒への教室参加を啓発、及び在籍児童生徒の指導
	意図 (成果指標)	学校に行けない子どもの心のケアを実施し、義務教育を受けることのできる環境を作る。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 教室在籍児童生徒数	人	9	10	10	12	120.0%	12
	②							
	③							
	① 参加率(教室在籍児童生徒数/不登校児童生徒数)	%	27	42	42	44	104.8%	50
	② 登校日数が増加した児童生徒	人	4	1	4	4	100.0%	5
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	124,000	113,000	124,000	108,650	-3.8%	124,000
	② 委託料	円	0	0	0	0		0
	③ 工事請負費	円	0	0	0	0		0
	④ 負担金補助及び交付金	円	8,000	7,000	9,000	8,579	22.6%	9,000
	⑤ その他	円	2,485,000	2,497,000	2,845,000	2,831,500	13.4%	2,847,000
	支出合計 (A)	円	2,617,000	2,617,000	2,978,000	2,948,729	12.7%	2,980,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	② 県支出金	円	0	0	0	0		0
	③ 地方債	円	0	0	0	0		0
	④ その他(使用料、雑入等)	円	0	0	0	0		0
	⑤ 一般財源	円	2,617,000	2,617,000	2,978,000	2,948,729	12.7%	2,980,000
	収入合計	円	2,617,000	2,617,000	2,978,000	2,948,729	12.7%	2,980,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	80	80	80	100	25.0%	80
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	336,000	336,000	336,000	420,000	25.0%	336,000
	総費用(A+B)	円	2,953,000	2,953,000	3,314,000	3,368,729	14.1%	3,316,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	魚津市教育センターに「適応指導教室」として、「すまいる」を開設。不登校児童生徒の指導に当たるため、教員免許を所有する指導員を配置し、児童生徒の指導及び保護者の相談を行った。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)	適応指導教室「すまいる」には、通所児童生徒が昨年2名から6名に増加し、指導員によって、一人一人の子に応じた適切な対応がなされており、成果をあげている。学校社会に入れない子どもたちの心を育てる場として、保護者からも期待されている。今後も学校や保護者等と連携を深めながら充実していきたい。				評価結果	

1 基本項目	事務事業名	いのちの教育推進事業			担当部署	課名	学校教育課	
	予算事業名	いのちの教育推進事業				係名	学校教育係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1044	
	事業期間	開始年度	平成25年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標 4 人と文化を育むまち				款	教育費
		政策名	10 明日を担う人づくり				項	教育総務費
		施策名	30 学校教育の充実				目	学校教育費
基本事業名		30-2 豊かな心を育む教育の推進			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	命の大切さを学ぶ授業、乳児とのふれあい体験活動の実施	
	対象	市内小中学生	
	手段 (活動指標)	命の大切さを学ぶ授業や乳児とのふれあい体験活動を実施する。	
	意図 (成果指標)	命の尊さを学び、お互いに相手を思いやりいたわる優しい心を育む。また親や家族に感謝する心を育てる。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 実施校数	校			5	5	100.0%	14
	② 事業に参加した児童生徒数	人			370	370	100.0%	800
	③							
	① 成果指標設定せず							
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円			55,000	15,770		71,000
	② 委託料	円			0	0		0
	③ 工事請負費	円			0	0		0
	④ 負担金補助及び交付金	円			0	0		0
	⑤ その他	円			146,000	99,034		190,000
	支出合計 (A)	円	0	0	201,000	114,804		261,000
財源内訳	① 国庫支出金	円			0	0		0
	② 県支出金	円			0	0		0
	③ 地方債	円			0	0		0
	④ その他 (使用料、雑入等)	円			0	0		0
	⑤ 一般財源	円			201,000	114,804		261,000
	収入合計	円	0	0	201,000	114,804		261,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人			2	2		2
	② 年間所要時間	時間			160	160		160
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	0	0	672,000	672,000		672,000
	総費用 (A+B)	円	0	0	873,000	786,804		933,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<p>市内1中学校・4小学校で「いのちの授業」を実施した。 助産師から講話を聞き、赤ちゃんとのふれあい体験や妊婦体験ジャケットの着用をした。 一人一人のいのちの大切さを知り、家族に対して感謝の気持ちをもつことができた。</p>	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		A	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)	市内の小中学校の暴力行為や不登校は減少傾向にあるものの、いじめ認知率は全国平均と同等である。豊かな心と社会性を育む意味からも、命を大切に学習や体験活動を通して、児童生徒の自己有用感を高め、お互いに相手を思いやりいたわる優しい心を育むこと、また、親や家族に感謝する心を育むことが必要であり、今後その拡充が望まれる。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	地域ぐるみこころの教育推進事業			担当部署	課名	学校教育課	
	予算事業名	社会に学ぶ14歳の挑戦事業				係名	学校教育係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1044	
	事業期間	開始年度	平成12年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標4 人と文化を育むまち				款	教育費
		政策名	10 明日を担う人づくり				項	中学校費
施策名		30 学校教育の充実			目		学校総務費	
	基本事業名	30-2 豊かな心を育む教育の推進			市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	キャリア教育の推進を図るため、中学2年生が関係諸団体の協力を得て、市内事業所等での職場体験や福祉・ボランティア活動を市内2中学校で実施する。体験日数は実施期間7日間のうち5日間の体験活動に参加するもの。
	対象	市内中学校の2年生
	手段(活動指標)	「社会に学ぶ14歳の挑戦」事業推進委員会が中心となり、実施計画をたて、協力事業所との調整を行う。 1/2 県補助事業
	意図(成果指標)	企業での職場体験により、働くことの喜び・厳しさを知り、将来の自分の生き方を考える機会づくり。 体験を通して社会人のマナーを学び、指導ボランティアや地域の人と交流を通してコミュニケーション能力を身につける。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 市内中学2年生の生徒数	人	394	374	396	396	100.0%	404
	②							
	③							
成果指標	① 目標をもって取り組んだ生徒数	人	392	357	396	313	79.0%	404
	② 自分の将来について考えた生徒数	人	392	368	396	337	85.1%	404
	③ 指導ボランティアや地域の人と交流ができた生徒数	人	392	370	396	349	88.1%	404

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	378,000	370,000	378,000	386,485	4.5%	378,000
	② 委託料	円	0	0	0	0		0
	③ 工事請負費	円	0	0	0	0		0
	④ 負担金補助及び交付金	円	0	0	0	0		0
	⑤ その他	円	1,056,000	932,000	1,071,000	992,200	6.5%	1,076,000
	支出合計(A)	円	1,434,000	1,302,000	1,449,000	1,378,685	5.9%	1,454,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	② 県支出金	円	600,000	600,000	660,000	660,000	10.0%	660,000
	③ 地方債	円	0	0	0	0		0
	④ その他(使用料、雑入等)	円	0	0	0	0		0
	⑤ 一般財源	円	834,000	702,000	789,000	718,685	2.4%	794,000
	収入合計	円	1,434,000	1,302,000	1,449,000	1,378,685	5.9%	1,454,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	100	100	100	100	0.0%	100
	③ 人件費(②×@4,200円)(B)	円	420,000	420,000	420,000	420,000	0.0%	420,000
	総費用(A+B)	円	1,854,000	1,722,000	1,869,000	1,798,685	4.5%	1,874,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	「社会に学ぶ14歳の挑戦」事業推進委員会が中心となり、実施計画をたて、協力事業所との調整。 1/2 県補助事業	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価(課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の評価結果(課題及び方針)	現代社会において、大人も子どもも規範意識や人とのつながりが薄れてきている。豊かな心と社会性を育む意味からも本事業におけるさまざまな効果は、県内外で高く評価されているところであり、今後も継続が望まれる。第1次産業への参加希望者が少なく、生徒の職業意識を多様に広げるためのキャリア教育が必要である。			評価結果		